

第93回 日本産業衛生学会

日時：5月13日（水）～17日（日）

会場：実地開催を中止し、誌上・web開催とする

テーマ：産業衛生の原点に立ち、将来の労働と健康について考える

プログラム：

【5月13日（水）】総会・表彰式／実地研修会

【5月14日（木）】基調講演1「第4次産業革命がもたらす社会の変革」松原仁（公立はこだて未来大学複雑系知能学科）／教育講演1「労働者における認知症の問題—認知症の発症、介護離職も含めて」田端一基（旭川主泉会病院精神科）／教育講演2「経皮吸収寄与の高い化学物質と健康影響」野見山哲生（信州大学公衆衛生学）、「三次元ヒト培養皮膚を用いた産業化学物質経皮吸収評価の試み」豊岡達士（労働安全衛生総合研究所産業毒性・生体影響研究グループ）／編集委員会企画教育講演「医学研究へ信頼を得るために—研究発表と学術誌出版の倫理を考える」／メインシンポジウム1「AIとIoTの高度発展がもたらす社会の変容、労働の量的・質的变化に対応する産業保健」／シンポジウム1「100周年を見据えたミッションと重点活動事項」／シンポジウム2「働く女性の包括的な健康支援について考える」／シンポジウム3「毒性メカニズムの種差と化学物質のリスク評価」／シンポジウム4「最新の化学物質による経皮吸収を防ぐための化学防護手袋の研究」／シンポジウム5「行動科学の産業保健への展開」／シンポジウム6「振動作業者の現

状と健康管理を考える—振動障害の過去・現在・未来・最新の知見」／シンポジウム7「これからの職場の喫煙対策—改正健康増進法施行後の戦略」／合同シンポジウム（日本呼吸器学会）「退職後の健康リスクの予防—COPDを例に産業保健の役割を考える」／合同シンポジウム（日本職業・災害医学会）「両立支援における医療機関と産業現場との連携」／ダイバーシティ推進委員会フォーラム「“将来の労働と健康”を支える学会活動を考えるワールド・カフェ in 日本産業衛生学会

【5月15日（金）】基調講演2「農業における労働安全衛生の国際動向」川上剛（ILO Decent Work Team for South Asia, New Delhi, India）／教育講演3「海外赴任者に伝えること・フォローすべきこと—発展途上国赴任者を中心に」勝田吉彰（関西福祉大学社会福祉学部）／産業歯科保健部会教育講演／特別講演（市民公開）1「伝えるのは命 繋ぐのは命」坂東元（旭川市旭山動物園園長）／メインシンポジウム2「第一次産業労働安全衛生研究会企画：わが国の第一次産業の労働安全衛生」／シンポジウム8「職場のメンタルヘルス問題とリワーク」／シンポジウム9「治療と仕事の両立支援—導入・運用のヒント」／シンポジウム10「がん対策を職場で如何にひろげるか？」／シンポジウム11「働き方改革から1年、産業保健活動の今後を考える」／シンポジウム12「産業保健スタッフとしての災害への備えと対応—災害産業保健分野の確立について」／シンポジウム13「令和時代の産業保健支援とは—恒常的人口減社会における産業保健支援のあり方」／シンポジウム

14「開業産業医（独立系産業医）のキャリア、苦悩と解決」／シンポジウム15「働き方改革と医療機関の産業衛生」／シンポジウム16「アレルギー・免疫毒性研究会企画：アレルギー・免疫毒性における皮膚と呼吸器の接点からの新展開」／学術委員会企画シンポジウム（日本疫学会との連携シンポジウム）「AI時代の健康医療データ活用とその課題」／産業衛生技術フォーラム「現場における有効な熱中症予防技術」
【5月16日（土）】教育講演4「最近の労働衛生行政の動向について」井内努（厚生労働省労働衛生課）／特別講演（市民公開）2（土）「『旭川家具の未来』—ひと、デザイン」渡辺直行（株式会社カンディハウス）／シンポジウム17「成人発達障害と産業保健」／シンポジウム18「職場環境改善」／シンポジウム19「今日のじん肺」／合同シンポジウム（日本動脈硬化学会）「働く世代の動脈硬化性疾患（脳・心疾患、過労死）の予防—高血圧治療ガイドライン2019を踏まえて」／産業医部会フォーラム「社会医学系専門医のサブスペシャリティとなった産業衛生専門医制度の今後」／産業看護フォーラム「これからの労働と健康について—チームで進める産業看護活動」／産業歯科保健フォーラム「職業性歯科疾患を再考する」／地域交流集会（市民公開講座）「それぞれの個性を生かす職場づくりを目指して」

【5月17日（日）】特別研修会

学会事務局：旭川医科大学社会医学講座

〒078-8510 北海道旭川市緑が丘東 2-1-1

☎ 0166-68-2402

☎ 0166-68-2409

✉ jsoh2020@asahikawa-med.ac.jp

運営事務局：株式会社 JTB コミュニケーションデザインミーティング & コンベンション事業部
〒541-0056 大阪府大阪市中央区久太郎町 2-1-25 JTB ビル 7 階
☎ 06-4964-8869
FAX 06-4964-8804
✉ sanei93@jtbcom.co.jp

第 58 回 日本小児歯科学会大会

日時：5 月 21 日（木）～22 日（金）
会場：実地開催を中止し、誌上開催とする

プログラム：特別講演「極限環境にすむタフな生きものたち」長沼毅（広島大学大学院統合生命科学研究科）／イグノーベル賞受賞記念講演「Laugh and think then shine」渡部茂（明海大学口腔保健学科）／教育講演 1「発達障害児の支援を考える—歯科的問題と対応」鳥巢浩幸（福岡歯科大学小児科学）／教育講演 2「小児歯科領域での根管治療について」八若保孝（北海道大学大学院小児・障害者歯科学）／日本歯科医学会会長講演「日本歯科医学会の事業として特記すべきひとつの形」住友雅人（日本歯科医学会）／JSPP 企画講演「反対咬合の早期治療と鑑別診断」居波徹（いなみ矯正歯科）／女性小児歯科委員会企画リレー講演「女性に求められているリーダー像の追求」銘苅桂子（琉球大学医学部附属病院周産母子センター）、「台所から政治を変える」島尻あい子（自由民主党）／倫理審査委員会企画セミナー「小児歯科領域の臨床研究についての倫理審査の概要」白川哲夫（日本大学小児歯科学）、「臨床研究の立案と倫理審査申請にあたっての留意点」齊藤一誠（新潟大学大学院小児歯科学）

運営事務局：大会運営事務局

〒170-0003 東京都豊島区駒込 1-43-9 駒込 TS ビル 402（口腔保健協会コンベンション事業部内）
☎ 03-3947-8761
FAX 03-3947-8873

地域社会振興財団 中央研修会

第 7 回 栄養管理研修会

日時：6 月 26 日（金）～27 日（土）

ねらい：社会の超高齢化を支えるために、それぞれの職域や役割の中で、栄養管理に携わる立場として何ができるのかを考える

- ・サルコペニア、フレイル予防の取り組みについて学ぶ
- ・在宅医療の実際を学ぶ

内容：講義：サルコペニア、フレイル予防について、在宅医療の実際／栄養管理の実際：在宅医療における栄養士の活動の実際、糖尿病療養指導への取組み／糖尿病の栄養管理とその実際（演習）／症例検討（グループワーク）：NST 症例の栄養管理、他

対象者：栄養サポートチーム（NST）に携っている管理栄養士、看護師、薬剤師、他

定員：60 名

受講料：1 万 8000 円（税込）

申込締切：5 月 26 日（火）

第 62 回日本小児 神経学会学術集会

日時：8 月 18 日（火）～20 日（木）

※ 5 月 28～30 日から延期

会場：幕張メッセ（千葉市美浜区）

※新潟コンベンションセンターから変更

事務局：国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科

運営事務局：学術集会運営事務局（株式会社コンベンションリンケージ内）

〒102-0075 東京都千代田区三番町 2
☎ 03-3263-8688
FAX 03-3263-8693
✉ jscn62@c-linkage.co.jp

開催情報は 4 月 9 日現在のものです。最新の情報は主催者にお問い合わせください。

本欄へ掲載を希望する学会・研究会・講演会などのお知らせがありましたら、本誌編集室までお送りください。

〒113-8719
東京都文京区本郷 1-28-23
☎ 03-5804-0485
✉ hokenshi@igaku-shoin.co.jp